



## 福祉体験 part2

日	曜	12月の行事予定
1	木	期末テスト
2	金	期末テスト
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	三者面談(~14日) 大雪
8	木	大雪(たいせつ)山の峰々に雪がかぶり、平地にも雪が降る頃
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	実力テスト(全学年)
16	金	
17	土	古紙回収
18	日	古紙回収
19	月	
20	火	冬至(とうじ) 太陽高度が最も低く、1年で最も昼が短い日
21	水	
22	木	冬至
23	金	終業式・大掃除
24	土	
25	日	
26	月	<b>保護者の皆様へ</b> 1月になると私立高校や専修学校等の出願や入試が始まります。希望がある場合は、進路説明会の資料で確認していただき、三者面談で担任とご相談ください。 また、進路希望や住所等の変更がある場合は、できるだけ早くご連絡くださいますようお願いいたします。
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

1月の行事予定

10日 始業式

11日 第3回基礎学力テスト

24・25日 育成型選拔出願



### 【車イス体験】

\*先に車イスに乗る側の体験をしました。坂がとてつもなく怖く、いつもは歩いていても気づかないようなでこぼこな道の振動も体験しました。押す側の体験では、坂や段差では体重をかけないと持ち上げられず大変でした。自分で操作するときも思っている方向に進まなかったり、速く走れなかったりと車イスの難しさも知ることができました。

\*以前、骨折をしたときに車イスを利用しましたが、そのときも坂道は少し怖かったです。今思い出してみると、看護師の方は常に声をかけてくれました。私は何て言えばいいのかわからず、あまり声かけをしなかったけれど、声をかけることは本当に大切なんだなと思いました。



### 【アイマスク体験】

\*見えないということは本当に不安でした。校内を知っていても、階段の数など細かい部分は覚えていないので、自分が今どこにいるかすぐにならなくなりました。声をかけてもらうことで自分の居場所がわかったり、階段の終わりがわかったりしました。これがもし、危険の多い外だったらと思うととても怖かったです。

\*サポートする側のときは、進むのが遅いなと感じたが、いざ自分でやってみると、全く視界からの情報を得ることができず、大変だった。目が見えないことがこんなにも生活に支障をきたすのかと再認識した。サポートする側は、される側に最大限配慮し、周りの状況をできる限り伝えてあげる責任があるなと思った。

### 【手話体験】

\*今回の授業で手話というものがどれだけ大事なもののなのかよく分かりました。手と表情だけで自分と相手の気持ちが伝わるといふところがとても感動しました。

\*私たちは耳が聞こえることは当たり前と思生活しています。しかし、私たちが気づいていない、いつも当たり前と思っていることが聞こえない人には大変なことだとよく分かりました。

\*聴覚障がいの方は、他の障がい者の方よりも障がいがあるかどうか気づかれにくいと思います。だからこそ、不便に感じることもあると思います。そんなときに、手話を使うことによって少しでも安心できる世の中になるように手話を頑張って習得します。

2学期の総合的な学習の時間には、「福祉体験」に取り組んできました。様々な体験を通していろいろな学びができたと思います。この学びを生活の中で生かしていきましょう。また、これら以外にも石井消防署の職員の方の「救急救命講習」やこどもねっと石井のみなさんの「命の授業」など、地域の方々にお世話になりました。感謝の気持ちを大切に、いつか地域に貢献できる人になってほしいと願っています。

## 強歩大会



第2回基礎学力テストを終え、一息ついた18日、青空の下で強歩大会が実施されました。レクリエーションも自由時間も元気いっぱい。楽しい時間を過ごすことができました。